

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年3月

計画の名称	1 観光振興や交流・物流の拡大など活力にあふれ、安全・安心な暮らしを支える地域づくり		
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付対象	富山県、氷見市、滑川市、上市町、入善町、朝日町、舟橋村
計画の目標			

市町村間を連絡する道路や、交通・物流拠点へのアクセス道路、主要観光地へのアクセス道路、救急医療施設へのアクセス道路など県内道路網の体系的な整備により、活力ある地域づくりを行う。通学路等における歩道の設置など、安全・安心な歩行空間の確保を行い、安心して暮らせるまちづくりを行う。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・富山市において、最寄りの市役所・支所への延べ到達時間を73,900時間・人（H21）から72,900時間・人（H25）へ短縮する。
- ・県東部において、第2次・第3次救急医療施設への延べ到達時間を32,200時間・人（H21）から31,700時間・人（H25）へ短縮する。
- ・県西部において、各観光拠点と周辺IC間の移動時間を305,400時間・人/年（H21）から262,300時間・人/年（H25）へ短縮する。
- ・歩行者・自転車利用者の死傷事故件数を566件（H21）から509件（H25）へ減少する。

定量的指標の定義及び算定式

富山市内居住地から最寄りの市役所・支所への到達所用時間をGISデータ及び各居住地人口により算出する。
 （最寄りの市役所・支所への延べ到達時間短縮）＝ Σ （最寄りの市役所・支所への到達所用時間）×（居住人口）

県東部において居住地から第3次・第2次救急医療施設への延べ到達時間をGISデータ及び各居住地人口により算出する。
 （第3次・第2次救急医療施設への延べ到達時間短縮）＝ Σ （居住地からの救急医療施設への到達所用時間）×（居住人口）

県西部において各観光施設から周辺ICへの所要時間をGISデータ及び各観光入り込み客数より算出。
 （各観光拠点と周辺IC間の移動時間短縮）＝ Σ （主要観光拠点と最寄りICとの所用時間短縮）×（観光入込客数）

死傷事故件数全体に占める歩行者・自転車利用者の件数により算出する。
 （歩行者・自転車利用者の死傷事故件数の減少）＝（現況の死傷事故件数）－（事業後の死傷事故件数）

定量的指標の現況値及び目標値

	当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
	(H21当初)	(H23末)	(H25末)	
富山市内居住地から最寄りの市役所・支所への延べ到達時間短縮	73,900時間・人	73,300時間・人	72,900時間・人	
県東部において居住地から第3次・第2次救急医療施設への延べ到達時間短縮	32,200時間・人	31,900時間・人	31,700時間・人	
県西部において各観光施設から周辺ICへの所要時間短縮	305,400時間・人/年	279,600時間・人/年	262,300時間・人/年	
死傷事故件数全体に占める歩行者・自転車利用者の件数	566件	532件	509件	

全体事業費	合計 (A+B+C)	9,635 百万円	A	9,356 百万円	B	26 百万円	C	253 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	2.6%
-------	---------------	--------------	---	--------------	---	-----------	---	------------	-------------------------	------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制

富山県土木部道路課

事後評価（中間評価）の実施時期

平成28年3月

公表の方法

富山県ホームページ

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

市町村間を連絡する道路や、交通・物流拠点へのアクセス道路、主要観光地へのアクセス道路、救急医療施設へのアクセス道路、安全安心な歩行空間の確保など県内道路網の体系的な整備を進めたことにより、定量的指標に対しては概ね効果が発現されていると考えられる。

II 定量的指標の達成状況	指標①（富山市における最寄りの市役所・支所への延べ到達時間）	最終目標値	72,900時間・人	目標値と実績値に差が出た要因	概ね計画通りに目標値を達成している。
		最終実績値	72,700時間・人		
II 定量的指標の達成状況	指標②（県東部において、第2次・第3次救急医療施設への延べ到達時間）	最終目標値	31,700時間・人	目標値と実績値に差が出た要因	概ね計画通りに目標値を達成している。
		最終実績値	30,500時間・人		
II 定量的指標の達成状況	指標③（県西部において、各観光拠点と周辺IC間の移動時間）	最終目標値	262,300時間・人/年	目標値と実績値に差が出た要因	アクセス道路の整備進捗の遅れ等により、目標値との差が生じたものと考えられる。
		最終実績値	274,600時間・人/年		

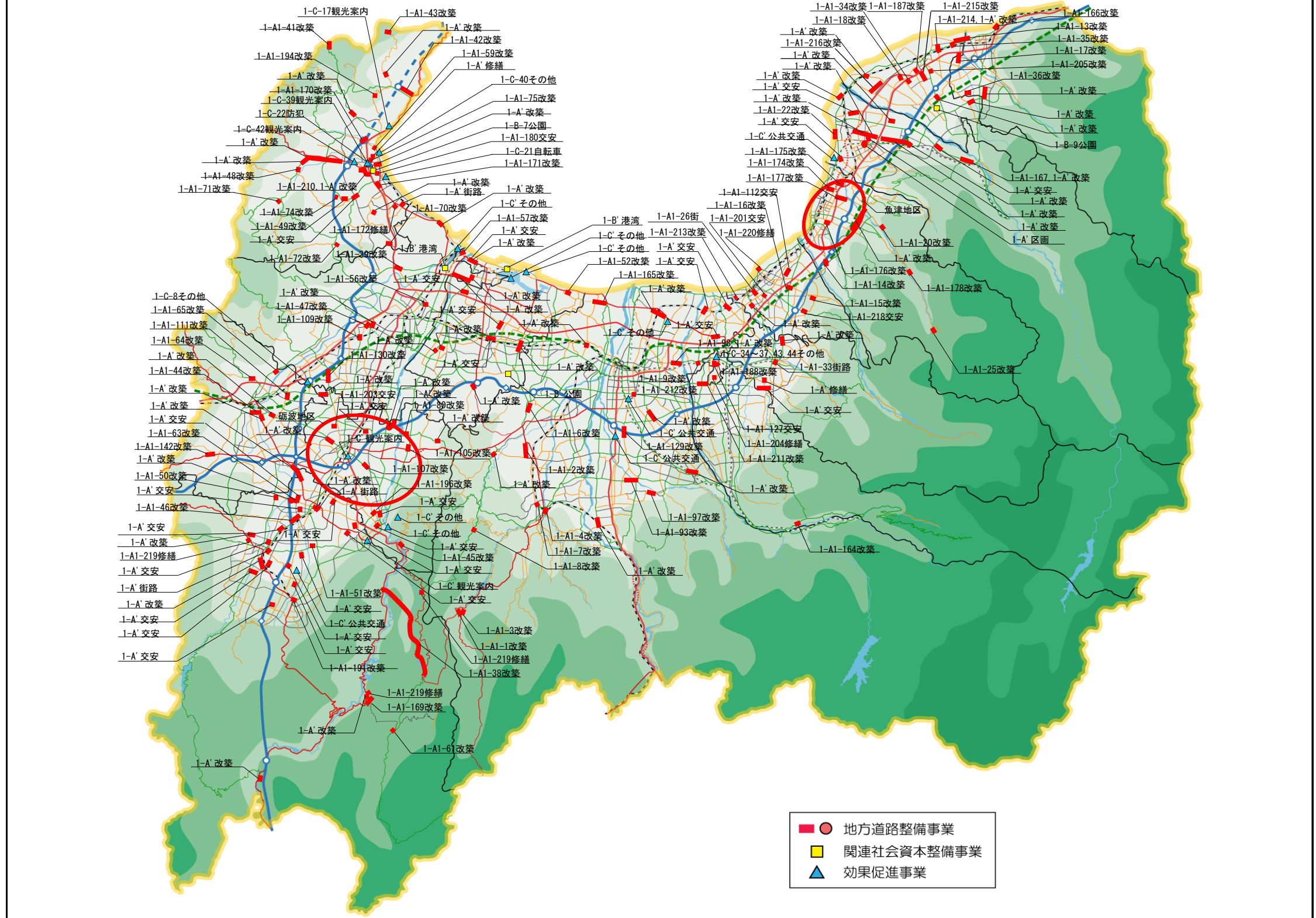
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標④（歩行者・自転車利用者の死傷事故件数）	最終目標値	509件	目標値と実績値に差が出た要因	県内における交通事故発生件数が減少傾向にあり、設定した目標値以上に事故件数の減少が進んだものと考えられる。
		最終実績値	383件		

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

3. 特記事項（今後の方針等）

(参考図面)

計画の名称	1 観光振興や交流・物流の拡大など活力にあふれ、安全・安心な暮らしを支える地域づくり	
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付団体 富山県、氷見市、滑川市、上市町、入善町、朝日町、舟橋村



- 地方道路整備事業
- 関連社会資本整備事業
- ▲ 効果促進事業